



会高同窓会報

No.54

2024 年
(令和 6 年)
9 月 8 日(日)



《題字揮毫》千葉 宏(高8回)

伝統を 受け継ぐ。



剣舞委員会の練習風景。学校の中庭で裸足になり、校舎の窓ガラスの反射を鏡代わりにする。委員会は部活動と掛け持ちのため、限られた時間の中で練習をしなければならないが、生徒たちは舞手となるべく意欲的に活動に励んでいる。

【撮影日:2024年5月】

目次

◆「詮ずるところ学問は」 同窓会長 林 健幸(高34回)	2
◆「ごあいさつ」 学校長 遠藤 利晴(高36回)	2
◆令和5年度総会報告 他	3
◆「会長杯」ゴルフ／囲碁／将棋 大会結果報告	4・5
◆会務報告・決算報告等	6・7
◆令和5年度協賛金受入状況	8・9
◆3地区・各支部・その他報告	10・12
◆お悔み・叙勲	13
◆母校は今	13
①人事異動	13
②令和5年度進路一覧 進路指導部から	13
③令和5年度大会結果一覧	13
④新聞ピックアップ	13
◆協賛広告	17・18
◆投稿コーナー 同窓生通信	19
◆剣舞委員会の近況報告・ 協賛お願い趣意書……	20

同窓会ホームページはこちら↓
過去の会報もご覧いただけます



詮ずるところ学問は

同窓会 会長

林 健幸 (高34回)



年々1年が過ぎるのが速く感じられてならないのですが、年齢によるものとともに、日常生活

において色々な行事や、やらなければならないことが増えてきているのも一因です。加えてIT環境が進む中、何事においてもスピード感が増してきました。我々が学生だった頃と比較しても、現在の子供たちのほうが、なぜか気忙しいと思え、現代の高校生たちは今1年というものの長さをどのように捉えているのか知りたいところです。昨年還暦を迎え34回の同級生たちと一席設けたのですが、人生100年といわれる今、60歳はまだまだこれからだと強く感じました。酒席での話の中に子育てや、仕事も一息つき少しづつ自分の時間が増えていく中で、何をしていくかがこれからの課題だとする話が出てきました。(割とまじめな世代です)

以前、新聞のコラムに本居宣長の学問に対しての心構えが紹介されており、感じるころが多かったので、書き写してみたいと思います。「うひ山ぶみ」の中よりの抜粋です。

前略) 詮ずるところ学問は、ただ年月長く倦まずおこたらずして、はげみつとめるぞ肝要にて、学びようは、いかようにてもよかるべく、さのみかかはるまじきこと也、いかほど学びかたよくても、怠りてつとめざれば、功はなし、又人々の才と不才とによりて、其功いたく異なれども、才不才は、生まれつきたることなれば、力に及びがたし、されど大抵は、不才なる人といえども、おこたらずつとめだにすれば、それだけの功は有る物也、又晩学の人、つとめはげめば、思いの外功をなすことあり、又暇のなき人も、思いの外、いと多き人よりも、功をなすもの也、されば才のともしきや、学ぶことの晩(おそ)きや、暇のなきやによりて、思ひくずれをりて、止むることなかれ、とてもかくても、つとめだにすれば、出来るものと心得べし、すべておもいくずをるるは、学問に大にきらう事ぞかし、(後略)

学問ばかりではなく、日々の生活の中でも焦ることなく、着実に「つとめだにすれば、出来るものと心得、すべて思いくずをるることのなき」よう願ってなりませんし、わが身を省みております。

最後になりますが、会津高校同窓会に携わる皆様に心からの感謝を申し上げます、これからもよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

校長

遠藤 利晴 (高36回)



同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御

礼申し上げます。
本年4月に着任しました校長の遠藤利晴と申します。高校36回卒の同窓生であります。

本校はご存じのとおり戊辰戦争後、灰燼に帰した会津地方の中等教育を担うため、旧会津藩士や北会津郡、耶麻郡、大沼郡、河沼郡、南会津郡の会津五郡の人々の寄付、そして明治天皇からの御下賜金を原資として、明治23年、「私立会津中学校」として発足しました。

この創立の経緯からも、本校への地域の方々の期待、そして会津地方における本校の使命は明確であります。会津地方で育まれた俊秀が、本校の恵まれた教育環境の中で切磋琢磨することにより、さらにその資質・能力を伸長させ、地域はもとろん、内外でリーダーシップを発揮して世界をけん引していく人材を育成することが、本校の創立以来のミッションと言えるでしょう。

創立から134年が経過し、少子化、生徒減という逆風が吹く中ではありま

すが、本校に集う生徒たちに脈々と流れる、会津の山河が育んできた会津高校生としてのDNAは変わることがありません。淳良、質朴、明朗、闊達。「人は人が育てる」と申しますが、会津の人々の中で育った子どもたちは、会津の人によって育まれた美質を、変わず備えながら高校生活を送っています。十分に本校のミッションを完遂させる力のある子どもたちが、伝統ある学び舎に集っています。

私たちが、そして先輩方がそうであつたように、今この学び舎で学ぶ生徒たちも、変わず青雲の志を抱いています。「少年よ大志を抱け」と申しますが、「大志」であつても良し、仮に「野望」であつても良し、彼らの抱く大望に対して学び舎は寛容であるべき、と思います。むしろ放埒な夢であつても、まずは許容すべきと。見果てぬ夢を追い求め、それに向けてひたむきに努める姿、励む姿が真の「好学愛校」であり、「学而時習之、不亦説乎。」に始まる論語学而篇の精神を体現するものと考えます。楽しく喜んで切磋琢磨する高校生活を送ってほしいと思います。

教職員一同、本校のミッションを実現するため、会津から世界を目指す子どもたちをこれからも育成していくよう一丸となって努力してまいります。同窓生の皆様におかれましては、今後とも、本校教育にご理解を賜りながら、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます、挨拶といたします。

令和5年度 総会報告

昨年から通常開催の同窓会総会が令和5年9月10日（日）ワシントンホテルで160余名の参加で行われた。総会に先立って、10時30分より母校「やすらぎの碑」前にて、この1年間の物故恩師、会員ご冥福を祈って献花式が行われた。

1、総会（12時30分）

黙祷、校歌斉唱、会長挨拶後、母校校長（高34回卒業鈴木義祐様）、PTA会長（森田康文様）、会津若松市長のご



「夢を叶える未来
明日の文化を創るコンサート」



挨拶を頂き議事に入った。議長は当番、高36回卒業の佐藤政幸氏が選任された。議事では令和4年度の会務報告、会計決算書および監査報告があり、全会一致で了承された。続いて、令和5年度の事業計画および会計予算が提案された。これも全会一致で承認された。今回は役員改選期にあたり、事務局の提案通り、新任として副会長に小池久昭氏（高19回）、監事に五十嵐浩幸氏（高35回）が新任の役員に、

それ以外の役員は再任として提案され、全会一致で承認された。再任および新任の役員は登壇して紹介された。ここで、長年監事を務めていただいた宮澤洋一氏（高26回）が、令和5年8月に急逝されたことをご報告する。

2、記念講演（13時30分）

山浦雅也氏（高53回）、諏波花梨さん（高62回）のサクソフォンによるコンサート、演題は「文芸不岐のある未来へ明日の文化を創るコンサート」が行われ、現役会津高校吹奏楽部の生徒と共演で会場を華やかに彩った。

3、懇親会（15時15分）

林会長挨拶後、会津若松市長。小熊衆院議員、菅家衆院議員の祝辞、大越在京同窓会会長の乾杯発声で祝宴盛



会。中締めは間宮正幸北海道同窓会会長により会津高校同窓会の発展と出席の皆様のご多幸とご健勝を祈念して三本締めで締めくくりに閉会とした。

今年度より、同窓会会報の発刊にあたり協賛広告を募集いたしました。来年度も引き続き募集を行いますので、誠に恐縮ですが当同窓会活動の一助として活用させていただきたく、皆様方のご協賛を賜りたく存じます。卒業生皆様の、あたたかいご協力を心よりお願い申し上げます。

今号の17、18ページに今回の協賛広告を掲載しております。ご協賛ありがとうございました。

協賛広告について
のお知らせ

同窓会ホームページはこちら↓



◆料 金：15,000 円／年間

◆掲載期間：会報発行より1年間
会報 & HP へ掲載
（※7月末までに停止のお申し出がない限り自動継続となります。）

◆申し込み方法：HP または郵送により告知

◆掲載特典：
ホームページをお持ちの企業様はリンクが可能です。

◆お問い合わせ：
会津高等学校同窓会事務局（会津高等学校内）
〒965-0831 福島県会津若松市表町3番1号
TEL：0242-28-0211 FAX：0242-28-6680

《第54号編集委員会》

○委員長	渡部恵未里		
○幹事長	星 宏		
○校内主任	真壁伊佐男		
○会計	本多 克至		
○校内担当者	齋藤 正志	斎藤 誠	
	佐藤 拓	渡邊 源孝	
	根本 雄樹	越尾 英仁	

《印刷》 有限会社田中印刷



懇親を深め、来年は皆さんに楽しんでもらいたい

第15回 会津高校同窓会 「会長杯」ゴルフコンペ 開催

◆日時 2024年5月5日(日・祝)
◆場所 会津磐梯カントリークラブ
◆天候 晴れ
◆参加数 147名

まった自分に今は猛省しております。

団体戦にて思いがけず優勝の誉に浴し、大変うれしく思います。わが学年(高35回)は、毎年GWの5月5日開催にあわせ参加を続けて参りましたが、いつも1組さえ集まらず苦慮しておりました。なぜか本年は2組8名も集まり、「あれ?もしかして」などと軽い胸騒ぎを覚えていたため表彰式の第一声にて「嫌な予感がした!」などという失礼な言葉を発してしまします。星 賢一(高35回)

開催にあたり、毎年事務局様をはじめ団体優勝学年幹事の皆様が、お忙しいなか多くの時間を費やし継続していただいているご苦勞に深く感謝申し上げます。わが学年も、これを機会に旧友を訪ね懇親を深め、来年、OB・OGの皆さんに楽しんでもいただけるよう精一杯努力致します。ご支援よろしく願ひします。

星 賢一(高35回)

団体の部

優勝 35回卒	伊藤 信市 星 賢一 塩川 樹浩 高梨 宣俊 佐瀬 林一 若林 浩幸 五石 風 佐藤 貞治 佐藤 友武 藤田 泰文 湯浅 英哉 佐藤 守晃 鈴木 守 角 清 木 市光 阿久津 幸弘 長澤 和泰 塚原 夫 渡邊 政 鈴木 英
準優勝 32回卒	
3位 16回卒	

個人の部

優勝	弘夫 信市 靖泰 友信 一秀 聡太 武一 賢 一記 護 美夫 夫 樹次 文 隆良
2位	原邊 藤世 渡佐 伊常 安西 山馬 相佐 藤 星 賢 藤条 田 東満 藤 佐東 瀬 満藤 川 塩川 山 平山 木 鈴室 井
3位	勝 3位 優 4位 準 5位 勝 6位 3 7位 位 8位 9位 10位 11位 12位 13位 14位 15位 16位 17位 18位 19位 20位



※同窓会ホームページにもこの他写真を掲載しております。

会津高校同窓会「会長杯」 第13回囲碁・第11回将棋大会開催

◆ ◆ ◆ ◆
日 時 2024年5月5日(日・祝)
場 所 北の森(喜多方市)
天 候 晴れ
参加人数 31名(囲碁20名・将棋11名)



この会場は眼科医 伊藤陽一氏(高25回)が開設されたサロンで、囲碁と将棋のセット(各100組以上)のみならず、座席やオーディオまで完備されて愛好者に人気の場所となっています。開催にあたっては、管理者 伊藤氏の諸々のご協力をいただき運営担当者としては大助かりです。

また、参加者の賞品としては多くの協賛品を充てさせていただき皆さん大喜びでした。

囲碁大会について

今回は直前になって、数名の欠席があり対戦組合せに苦慮し、一部A、B交流戦を組んでみたところ意外にも好評でした。

皆さん、勝負には熱くなりながらも年の差を超えて親睦を深め、楽しんでおられた姿が印象的でした。最高齢の平出さん(高3回)は日頃の研鑽が実り、今年も入賞でした。

千葉 宏(高8回)

将棋大会について

11名の参加があり、A、Bの2

見るだけでも大歓迎！ぜひご参加ください！



クラスに分けて、5回戦を実施しました。ちなみにクラスの境界条件は不明です。

結果は両クラスとも各種の将棋大会に参加されている方々が、上位の成績を残されたような気がします。

仕事の都合上、途中退席された方もいて残念ではありましたが日ごろお忙しい方も、お気軽にぜひご参加ください。お待ちしております！

三星恵介(高30回)



【囲碁の部】

Aグループ(四段以上)

優勝 渡部 憲 高16回
2位 伊藤 陽一 高25回
3位 齋藤 正之 高23回
4位 福西 宜孝 高19回

Bグループ(三段以下)

優勝 鈴木 良助 高13回
2位 張先 為貴 高15回
3位 平出 達朗 高3回
4位 大竹 誠 高13回

【将棋の部】

Aグループ(有段者)

優勝 猪俣 健二 高30回
2位 三星 恵介 高30回
3位 高木 厚成 高60回

Bグループ(級位者)

優勝 安田 茂 高19回
2位 神山 広志 高21回
3位 白井 章夫 高28回

令和５年度 会津高等学校同窓会一般会計決算書

令和５年７月１日より令和６年６月３０日まで

収入総額	5,359,661 円
支出総額	4,045,713 円
差引残高	1,313,948 円

収入内訳 (単位：円)				
科 目	予 算	決 算	比較増減	備 考
繰 越 金	2,282,514	2,282,514	0	前年度繰越金
入 会 金	1,185,000	1,185,000	0	5,000円×237名
協 賛 金	2,000,000	1,892,138	△ 107,862	
雑 収 入	50,000	9	△ 49,991	利息
繰 入 金	100,000	0	△ 100,000	
合 計	5,617,514	5,359,661	△ 257,853	

支出内訳 (単位：円)				
科 目	予 算	決 算	比較増減	備 考
事 務 局 費	100,000	20,969	△ 79,031	のし袋、役員名刺代
事 業 費	200,000	0	△ 200,000	
総 会 費	300,000	221,289	△ 78,711	ポスター・チラシ等
会 報 発 行 費	1,100,000	1,036,356	△ 63,644	会報印刷・発送費
会合経費（地元外）	700,000	583,440	△ 116,560	在京総会旅費、ご祝儀
会合経費（地 元）	100,000	176,200	76,200	支部総会等
慶 弔 費	20,000	67,470	47,470	花環代
卒 業 記 念 費	300,000	197,540	△ 102,460	卒業証書ファイル代
会 議 費	200,000	98,000	△ 102,000	役員会会場費等
通 信 費	100,000	60,472	△ 39,528	メール便代、切手代等
H P作成管理費	300,000	200,200	△ 99,800	H P運用費
基 金	1,185,000	1,185,000	0	入会金
手 数 料	130,000	121,202	△ 8,798	協賛金振込手数料等
雑 費	200,000	77,575	△ 122,425	広告代等
予 備 費	682,514	0	△ 682,514	
合 計	5,617,514	4,045,713	△ 1,571,801	

会 長 林 健幸（高34回）
会計幹事 福島 健一（高45回）

令和５年度 会津高校同窓会特別会計決算書

令和５年７月１日より令和６年６月３０日まで

1. 会報委員会会計決算書

収入総額	108,473 円
支出総額	26,500 円
差引残高	81,973 円

収入の部 (単位：円)		
前年度繰越金	93,473	
振込入金1件	15,000	振込入金1件
合計	108,473	

支出の部 (単位：円)		
定期預金	20,000	定期預金1件
謝礼品	6,500	長沼先生への取材における謝礼品
合計	26,500	

差引残高 81,973 円は次年度会計へ繰り越します。

2. 会報合本積立金

合計	200,080	定期預金10件
会 長 林 健幸（高校34回）		
会報委員会会計 福島 健一（高校45回）		

3. 名簿委員会会計決算書

収入総額	739,519 円
支出総額	0 円
差引残高	739,519 円

収入の部 (単位：円)		
前年度繰越金	739,519	
合計	739,519	

支出の部
なし

差引残高 739,519 円は次年度会計へ繰り越します。

会 長 林 健幸（高校34回）
名簿委員会会計 千葉 宏（高校8回）

令和５年度 会務報告（R5年7月1日～R6年6月30日）

年	日 時	事 業	場 所 等
5	7月11日(火)	インターハイ全国大会出場 陸上部、端艇部激励金進呈	母校
	7月13日(木)	坂下支部総会	坂下給食センター
	7月21日(金)	会計監査	母校
	7月22日(土)	河東支部総会	おおた
	7月28日(金)	南会津支部総会	丸山館
	8月5日(土)	第1回定例幹事会/役員会	中の島
	8月11日(金)	会報委員会	
	9月10日(日)	令和5年度同窓会総会	ワシントンホテル
	9月10日(日)	物故会員追悼慰霊祭	母校やすらぎの碑
	9月10日(日)	同窓会報第53号発行・発送	
	9月23日(土)	戊辰殉難者秋季祭典	河赤陀寺、長命寺
	9月24日(日)	白虎隊士秋季墓前祭	飯盛山
	10月23日(月)	合唱部全国大会出場激励金進呈	母校
	11月4日(土)	関西同窓会総会	プリムローズ大阪
	11月11日(土)	湯川支部総会	塩川町 稗句
	11月18日(土)	塩川支部総会	塩川町 稗句
	11月22日(水)	河東支部総会蕭麦会	おおた
	11月23日(木)	猪苗代支部総会	猪苗代町 リステル猪苗代
	12月初旬	学面ホール雨漏り修繕	母校
	12月13日(水)	役員会	アジアンブルー
6	2月16日(金)	役員会	萬華楼
	3月1日(金)	第76回 卒業式、会長杯各大会案内発送	母校、記念品贈呈
	3月26日(金)	母校離任者送別会	ホテルニューバレス
	4月8日(月)	令和6年度 入学式	母校
	4月20日(土)	在京同窓会総会	上野精養軒
	4月23日(火)	戊辰殉難者春季祭典	河赤陀寺、長命寺
	4月24日(水)	白虎隊士春季墓前祭	飯盛山
	4月26日(金)	母校着任者歓迎会	中の島
	5月5日(日)	第15回ゴルフ大会	会津磐梯ホテルアーク、中の島
	#	第13回囲碁大会、第11回将棋大会	喜多方 北の森 中の島
	5月18日(土)	北海道同窓会総会	札幌サンプラザ
	5月18日(土)	会津美里支部総会	美里町 割烹宮齋
	5月25日(土)	第2回定例幹事会	中の島

令和5年度 会津高校同窓会 基金会計決算書

令和５年７月１日より令和６年６月３０日まで

収入総額 25,332,949 円

支出総額 1,165,000 円

差引残高 24,167,949 円

収入の部 (単位：円)		
前 年 度 繰 越 金	24,147,621	
繰 入 金	1,185,000	同窓会入会金(5,000×237人)
雑 収 入	328	預金利息（普通預金72, 定期預金256）
合 計	25,332,949	

支出の部 (単位：円)		
全 国 大 会 出 場 激 励 金	1,165,000	陸上、端艇、合唱
合 計	1,165,000	

差引残高 24,167,949 円は次年度会計に繰り越します

会 長 林健幸（高34回）
基金会計幹事 羽曾部修章（高44回）

財産目録	普通預金	9,020,401 円	(会津商工信用組合)
	定期預金	15,147,548 円	(会津商工信用組合)
	計	24,167,949 円	

会計監査報告書

令和6年7月18日14時00分より会津高校大会議室において、会津高校同窓会「一般会計」「基金会計」「会報委員会会計」「名簿委員会会計」について会計担当者の説明を聴取し、関係帳簿及び証拠書類の照合を実施したところ、適正に執行されていることを認めます。

令和6年7月18日(木)

監事： 近 藤 尚 人

監事： 玉 尾 浩 平

令和6年度 事業計画 (R 6年7月1日～R 7年6月30日)

令和6年

7月18日(木) 会計監査★
 7月22日(月) 河東支部総会★
 7月26日(金) 坂下支部総会★
 未定 南会津支部総会★
 8月3日(土) 第1回定例幹事会/役員会★
 未定 会報委員会
 9月8日(日) 令和6年度同窓会総会
 9月8日(日) 物故会員追悼慰霊祭
 9月8日(日) 同窓会報第54号発行・発送
 9月23日(月) 戊辰殉難者秋季祭典
 9月24日(火) 白虎隊士秋季墓前祭
 未定 市役所職員同窓会総会
 未定 下郷支部総会
 11月9日(土) 関西同窓会総会
 11月中旬 湯川支部総会
 11月中旬 塩川支部総会
 11月23日(土) 猪苗代支部総会
 12月中旬 役員会

令和7年

1月中旬 役員会
 3月1日(土) 第77回卒業式、会長杯各大会案内発送
 下旬 母校離任者送別会
 4月8日(火) 令和7年度入学式
 4月23日(水) 戊辰殉難者春季祭典
 4月24日(木) 白虎隊士春季墓前祭
 4月下旬 母校着任者歓迎会
 4月下旬 会津美里支部総会
 5月5日(月) 第16回ゴルフ大会
 // 第14回囲碁大会、第12回将棋大会
 5月中旬 北海道同窓会総会
 5月下旬 会報委員会
 5月下旬 第2回定例幹事会
 未定 中部地区同窓会総会

★印 実施済

令和6年度 会津高等学校同窓会一般会計予算(案)

令和6年7月1日より令和7年6月30日まで

収 入

(単位:円)

	6年度予算	5年度予算	比較増減	備 考
繰越金	1,313,948	2,282,514	△ 968,566	前年度繰越金
入会金	1,175,000	1,185,000	△ 10,000	5,000円×235名
協賛金	2,000,000	2,000,000	0	
雑収入	50,000	50,000	0	利息等
繰入金	100,000	100,000	0	広告代等
合 計	4,638,948	5,617,514	△ 978,566	

支 出

(単位:円)

	6年度予算	5年度予算	比較増減	備 考
事務局費	40,000	100,000	△ 60,000	事務用品代、役員名刺代等
事業費	100,000	200,000	△ 100,000	学校事業補助
総会費	250,000	300,000	△ 50,000	同窓会総会補助
会報発行費	1,050,000	1,100,000	△ 50,000	印刷費、郵送代
会合出席(地元外)	500,000	700,000	△ 200,000	在京・関西・中部・北海道
会合出席(地元)	100,000	100,000	0	支部等総会・墓前祭
慶弔費	40,000	20,000	20,000	花環代
卒業記念費	200,000	300,000	△ 100,000	卒業記念品、卒業証書用ファイル代
会議費	100,000	200,000	△ 100,000	役員会会場費等
通信費	70,000	100,000	△ 30,000	郵送代、切手等
HP作成管理費	220,000	300,000	△ 80,000	管理費
基金	1,175,000	1,185,000	△ 10,000	入会金
手数料	100,000	130,000	△ 30,000	協賛金振込手数料
雑費	100,000	200,000	△ 100,000	各種広告代等
予備費	593,948	682,514	△ 88,566	
合 計	4,638,948	5,617,514	△ 978,566	

※科目間の流用は会長一任とする

会 長 林 健幸(高34回)
 会計幹事 福島 健一(高45回)

3地区からの報告

在京同窓会

令和6年度在京会高同窓会総会を開催

幹事長 鈴木 忠正（高15回）

73回目を迎える令和6年度在京会高同窓会総会を4月20日（土）11時から上野精養軒で開催いたしました。当日は好天にも恵まれ、参加者は昨年総会よりも多い121名（同窓生、来賓、学生含む）が参集しました。同窓会執行役員・事務局に加え、高校34回卒の方々を中心となり運営に当たりました。第1部の総会は窪田茂副幹事長の司会進行で始まり、佐藤学副会長の開会挨拶に続いて例年どおり、応援団長OBの鈴木忠正（高15回・現・幹事長）のリードで会津中学・高校の校歌を声高らかに斉唱いたしました。大越会長のご挨拶はコロナ禍だった一昨年に対し、令和5年度は例年通りの活動に戻ったことと、令和6年度はより活発な活動が期待されることなどに言及されました。また例年では今年母校に着任された遠藤利晴（高36回）校長のご挨拶に移るのですが母校行事のため欠席となり、メッセージを司会者が読み上げました。その後、議長に選出された芳賀克己副会長の進行で議事に入り、令和5年度会務報告・会計報告・監査報告、並びに令和6年度の事業計画案・予算案が提案・承認され、議事の最後である役員辞任に伴う補充案並びに会則付則改正案も満場一致で承認され、目黒公郎副会長の閉会の挨拶で総会を終りました。第2部からは居藤博典氏（高34回）の司会進行で、笹川財団上席研究員の渡部恒雄氏（高34回）による「米国大統領選挙をどう見るか」と題して講演をしていただきました。同窓生にとって、時宜を得た興味深い講演内容だったと思います。第3部の懇親会は木田徳彦氏（高34回）の進行で来賓の方々の紹介、会津若松市長代理の教育長・寺木誠伸氏（高28回）による祝辞、祝電披露と進められ、地元同窓会会長の林健幸氏（高34回）のご発声による、会津清酒花春の乾杯で始まりました。懇親会では8名の新入学生を含む学生・大学院生22名、若手社会人7名の参加があり、3、4名ずつが各テーブルに配置されました。交流の輪が広がり、世代を超えたより深い親睦が図られました。宴たけなわのところで、吹奏楽部OB（高34回）の永窪方明氏、寺島康弘氏、渡部恒雄氏と昨年に引き続きOGでプロのサクソフォン奏者・阪波花梨（すわりりん・高62回）さんによる演奏が30分間披露されました。アンコールの拍手が鳴りやまず、大きな盛り上がりを見せました。続いて学而会歌・凱旋歌斉唱となり、応援団OB目黒雅之氏（高33回）のリードで、学而会歌・凱旋歌を熱唱いたしました。最後に荒井伸吉副会長（高17回）が、来年の再会を祈念しての手拍子による中締めで懇親会を終りました。来年度は



【令和7年6月1日（日）11時〜上野精養軒】を予定しております。多くの同窓生の皆様のご参加をお願い申し上げます。

関西同窓会

活動状況

幹事長 加藤 賢一（高22回）

令和5年から6年にかけての活動状況を紹介する。新型コロナウイルス感染症移行に伴い、例年通りの活動に復し、いくつかの行事に取り組んだ。

（1）第31回総会

令和5年11月4日、会員16名、ご来賓5名の参加を得て開催。今回は岡村俊雄さん（高14回）にスピーチをお願いし「日本人のルーツはシムメル人か？」と題した大変興味深いお話をいただいた。遠路会津より吉田秀敏・教頭、星宏・同窓会幹事長、千葉宏・同窓会相談役の各氏にお越しいただいた他、芳賀克己・在京会津高校同窓会副会長、新田弘美・会津女子・葵高校同窓会関西支部支部長にもご参加いただいた。母校や会津の現状をめぐってあちこちで熱い語らいが交わされた。

（2）散策会

令和5年4月、7月、11月、令和6年3月に実施。近くの吹田アサヒビル・ミュージアム、琵琶湖周辺の安土周辺、京都の泉湧寺、奈良の室生寺など名所旧跡を訪ねた。令和5年11月には黒谷での母校後輩たちの剣舞奉納式に立ち合う。

（3）定例懇談会、他

年4回の懇談会を実施。10月、関西同窓会への参加を促すビラを作成し、各所に配布した。

（4）今後の活動予定

今年（令和6年）10月に在京同窓会の皆さんが「会津歴史探訪の旅」で京都にお越しの由で、交歓の予定。今年も11月に剣舞奉納式に参加予定。



第31回総会参加者一同

北海道同窓会

活動状況

幹事長 高橋 孝一（高22回）

令和6年度の総会・懇親会は5月18日（土）、札幌市北区の札幌サンプラザを会場に開きました。同窓生の出席者は会高10人のほか会女10人と少数ですが、うれしいことに北海道同窓会の存在を初めて知ったという天野昭一さん（高27回）が初参加しました。本校同窓会からは福西正樹副会長と星宏幹事長が昨年に続いて駆けつけ、千葉宏相談役は今年もお元氣な顔を見せてくれました。國分千尋教頭も初の出席です。

議事に続く講演会は、江別市立病院認知症疾患医療センター長を務める松山清治さん（高30回）が「老いと睡眠」をテーマに最新事情を解説しました。私たち高齢世代にはとても興味深く身に迫る内容であり、メモを取りながら真剣に耳を傾けました。

記念写真の撮影後に懇親会に移り、来賓の方々にいただいた会津の銘酒も味わいながら、大いに会話を弾ませました。宴の締めくくりは福西さんの音頭による校歌斉唱で、母校と青春の日々に思いを馳せました。名残惜しく二次会に繰り出したことを申し添えます。



北海道同窓会の2024年総会・懇親会に集まった人たち

報告の終わりに、昨年10月28日（土）には4年ぶりの芋煮会を札幌・東区内で催し、17人が古里の味を心行くまで楽しんでおきます。

各支部からの報告

河東支部

第42回総会は、7月22日広田駅前「おおたや」に於いて、同窓会より、林会長、星幹事長、学校から遠藤校長をお迎えし開催されました。

総会順序に従い、黙祷、校歌斉唱、支部長挨拶と続き、林会長からは、10年ぶりの名簿作成に積極的に参加されること、遠藤校長からは、noteを立ち上げたので購読の上メッセージ等寄せて欲しい旨のお話がありました。

その後、内山議長（高31回）を選出し総会に移り、河東学園後期卒業の皆さんへの合格記念品は、



役員改選により吉田恵一さんが支部長に選出（おおたや）

遠藤校長より贈呈していただいたこと、新そば会は鈴木賢宏さん（高34回）の手打ちそばを美味しくいただいたこと、事業計画や予算案については、会計の終始について質問を受け、7月から6月であることを報告し承認を得ました。役員改選があり、事務局案として支部長に吉田恵一さん（高20回）、監事に、渡部恒信さん（高14回）、深津敏磨さん（高18回）を提案し承認されました。懇親会は東海林信一郎（高12回）さんの乾杯で始まり、夜の更けるのも忘れて語り合いました。

支部長 笠井武彦（高17回）



4月16日、会津高校校長室にて、河東学園中卒の新入生の激励会が行われました。遠藤利晴校長先生より河東支部からの記念品がそれぞれの生徒に手渡されました。

代筆・事務局 半野裕務（高33回）

坂下支部

会津坂下支部の令和5年度総会を、令和5年7月13日地元会場で開催致しました。鈴木校長先生、同窓会の星幹事長、千葉相談役にご臨席を賜り、校歌斉唱の後、事業計画・予算案等について審議し満場一致で承認されました。

総会終了後の記念講演では、道の駅あいづ湯川・会津坂下駅長の土田昌孝氏を講師にお迎えし「移住者から見た会津坂下町の魅力」と題して、道の駅での活動の中で会津人の情の深さや温かさに触れた

エピソードを交えながらご講演頂きました。

講演後の懇親会では、講師先生、ご来賓の方々を囲んでの歓談により交流も深まり、盛会のうちに終了することが出来ました。

4年ぶりの開催でしたが、多くの会員の参加があり皆さん待ち望んでいたのかと痛感致しました。

最後に母校同窓会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝をお祈りし当支部の近況報告といたします。

支部長

小池久昭（高19回）

塩川支部

令和5年度の塩川支部総会につきましては、11月18日喜多方市塩川町の「粋旬」で行われました。来賓として同窓会本部から福西正樹副会長、五十嵐浩幸監事、学校からは鈴木義祐会津高等学校長、隣接の湯川支部から吉田誠一支部長をお迎えし、支部会員21名のもと開催されました。

会津高校の校歌を斉唱し、野口富士夫支部長の挨拶、福西正樹副会長、鈴木義祐学校長及び吉田誠一湯川支部長の来賓祝辞が行われました。

議事につきましては、令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度事業計画及び予算が原案のとおり承認、決定されました。また、役員の



役員改選により山ノ内壽太郎さんが支部長に選出（粋旬）



4年ぶりの開催に多くの会員が集まった（坂下給食センター）

改選が行われ、支部長に山ノ内壽太郎（高21回）、副支部長に斎藤禮治（高25回）が新たに選任され、同じく副支部長に渡部孝雄（高21回）が再任されました。

総会終了後、本年度入学の新入生8名に対して、支部長から祝福と激励を兼ねる記念品（図書カード）の贈呈が行われ、新入生からは今後の抱負などについて発表していただきました。続いて、参加者全員による記念撮影の後、懇親会が盛大に行われました。参加者は懇親会で相互の親睦を深め合いながら、有意義なひと時を過ごしました。

幹事長

筒井弘（高25回）

その他報告

高34回生、還暦祝い同級会を開催

学年幹事 小川 洋正（高34回）

令和5年9月9日（土）18時から、会津東山温泉 御宿東鳳で、高34回生の還暦祝い同級会を開催いたしました。開催にあたり地元実行委員の斎藤正雄君に、同級会開催のお知らせと出欠回答を取りまとめる為のホームページを作成してもらい、SNS等を通じて拡散に努めた結果89名から返信が有り、内51名が当日参加しました。参加者の多くは県内各地から、県外からは宮城・千葉・埼玉・東京・神奈川から、また遠くは山梨・静岡から駆けつけてくれた方もおりました。



会津高校第34回還暦祝い同級会記念写真

宴会は満田善護君の司会で、幹事の開会挨拶に続いて林健幸同窓会会長と鈴木義祐会津高校校長のご挨拶の後、渡部恒雄君の乾杯のご発声を皮切りにスタートし、久し振りの再会で昔話に花が咲き大いに盛り上がりました。そして宴の最後に元応援団副団長の桑原大君のリードで校歌と凱旋歌を熱唱しました。結びに今回の還暦祝いの同級会の開催にあたり、企画・準備・会場手配・記録等に多大なるご尽力頂いた地元実行委員の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

会津高校同窓会名簿 発刊のお知らせ



125周年の発刊以来10年が経過し、この度135周年にあたる令和7年7月に同窓会名簿を発刊することとなりました。

表紙はイメージの段階ですが、高48回の佐瀬和久さん（現会津学鳳高校・美術教諭）に描いていただいた、昭和をイメージした校門と校舎です。

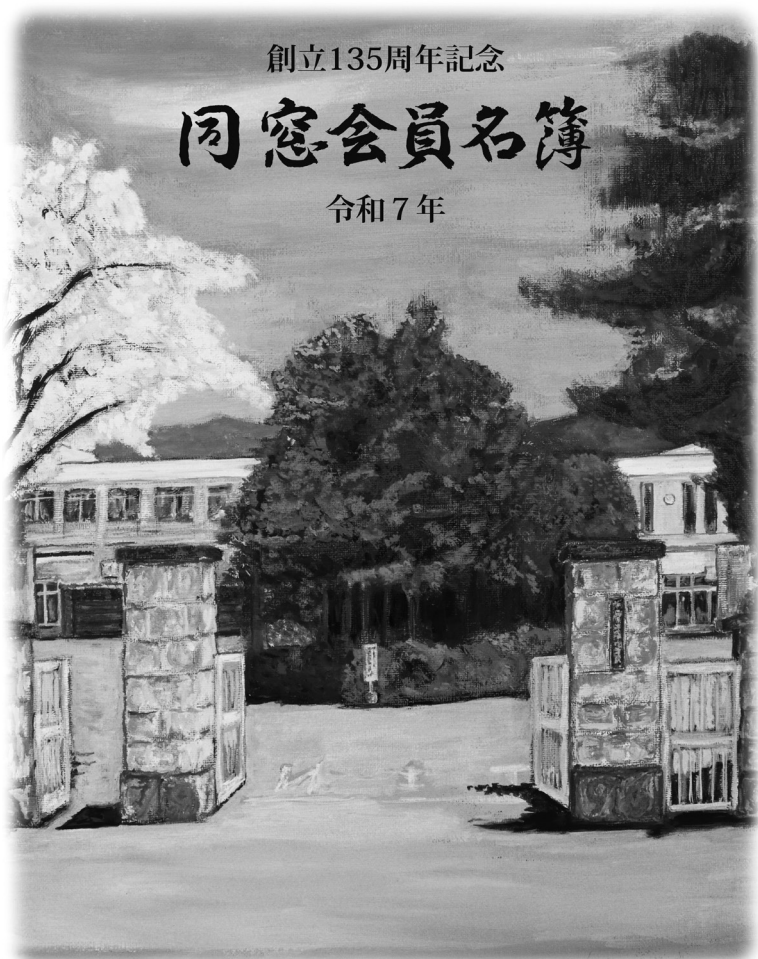
今後、株式会社サラトより卒業生の住所確認のための調査カードが届く予定ですので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。また名簿購入希望の方も、同社より案内がございますのでぜひお申し込みください。

会津高校同窓会名簿委員会

創立135周年記念

同窓会員名簿

令和7年



同窓会名簿の表紙イメージ。かつての校門前の様子が描かれている。
題字は千葉宏氏（元会津高校教諭・高8回）の直筆

感謝の心でこれからも…



理事長 菊地 武

〒965-0037
会津若松市中央一丁目1番30号
☎ 0242-22-6565
<https://www.aizushinkumi.co.jp>



あなたの美容と健康のパートナー
エナジードラッグ

エナジードラッグ

Q 検索

《 ホームページURL 》
<https://www.rakuten.co.jp/energy>

代表取締役
山内 和也
(高37回)



(入院施設完備)

医療法人 えんどうクリニック

院長 遠藤 剛 (高29回)

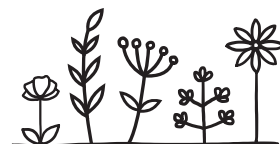
当院はホームページを開設しています。
インターネットで探す
私の「かかりつけ院」!

私のお医者さん

www.endo-go-cl.jp
健康に役立つ情報いっぱい!

会津若松市藤原1丁目5番地の32 (旧富士通ハイパス、大樹生命となり)

TEL.0242-33-0700



Sound Flower

假屋崎省吾氏に15年師事した華道家が
経営する生花専門の花屋です。
全国配送や会場装花等ご相談ください。

華道家・草月流1級師範理事

山崎 直 (高52回)

〒206-0802
東京都稲城市東長沼3107-4 京王リトナード稲城2F
(京王相模原線稲城駅ビル)

Tel:042-379-9889
<https://soundflower.co.jp/>

猪苗代湖中田浜「学而会館」の運営・管理も行ってまいります



学而さくらクラブ

クラブ長 斎藤 治仁 (高35)

財界ふくしま

代表取締役社長 高橋 豊彦
(高24回卒)

■ 郡山本社 ■
〒963-8024 郡山市朝日1丁目28-14
TEL. 024-933-4535
FAX. 024-924-0917
URL: <http://www.zaikai21.co.jp>
Mail: koriyama@zaikai21.co.jp



末廣酒造株式会社

代表取締役会長

新城 猪之吉 (高21回)

Sengoku
Dental
Clinic

「総合医療センター」



一般財団法人 竹田健康財団 **竹田総合病院**
財団理事 渡邊 泰夫 (高16回)
会津若松市山鹿町3番27号 ☎(0242)27-5511(代)
<http://www.takeda.or.jp>

熱い想いを
カタチに



有限 田中印刷
会社

代表取締役 田中 大介 (高44回)
〒965-0863 会津若松市湯川町3-79 TEL27-5225

すべてを地域のために



東邦銀行

顧問
北村 清士
(高18回)

各種ご宴会・講演会
ご法要・会議等のご予約
承ります

ルネサンス

中の島



〈お問合せ・お申込み〉
会津若松市上町2-38

TEL 0242-24-5151 / FAX 0242-22-6662

元祖

煮込みソースカツ丼の店

なかじす

会津若松市上町2-39 / TEL 0242-24-5151 (中の島)

〈営業時間〉

昼の部 11:00~14:30 (土日祝 15:00)

夜の部 17:00~19:30 (不定休)

〈定休日〉 毎週火曜日

代表取締役 **中島 重治** (高21回)

私たちは食文化の向上に
貢献します!!



株式会社

二丸屋山口商店

会津若松市インター西50番地

TEL (0242)22-0148<代>

代表取締役会長 **山口 豪志** (高11回)

代表取締役社長 **山口 耕平** (高43回)

会津のよきは酒の良さ

花春

花春酒造株式会社

代表取締役社長 **新井田 傳**
(高15回)

〒965-0065

福島県会津若松市神指町大字
中四合字小見前24番地の1

TEL : (0242) 22-0022

URL : <https://hanaharu.co.jp/>

会津伝統の美味しさ



イゲタ醤油・味噌・彩

林合名会社

代表社員 社長 **林 寛** (高38)

代表社員 専務 **林 健幸** (高34)



社是
「和醸良酒」

磐梯酒造株式会社

耶麻郡磐梯町大字磐梯字金上壇2568
TEL 0242-73-2002

代表取締役 **桑原 大** (高34回)



since1919

株式会社 **福西惣兵衛商店**

店舗名「福西漆器店」

代表取締役会長 福西惣兵衛 (高2回)

代表取締役社長 福西 正樹 (高32回)

〒965-0042

会津若松市大町1丁目1番45号

TEL 0242-27-0845

FAX 0242-28-5373

<https://aizunuri-fukunishi.co.jp>

よりよい生活環境づくりのお手伝い。



YATSUHASHI

ハッ橋設備株式会社

代表取締役 **ハッ橋 善朗**
(高24回卒)

私たちは新鮮でおいしい商品をお届けし、
お客様がより安心して
楽しくお買物ができるお店づくりを
目指してまいります。

Lion D'or
CREATE THE FUTURE

株式会社 リオン・ドール コーポレーション本社

〒965-0871 会津若松市栄町2-14

TEL 0242-26-2111

<http://www.liondor.jp>



ご協賛ありがとうございます。こちらの広告は同窓会ホームページにも掲載されております。(50音順)

「会津藩剣術の継承」

長沼 悟詮

(高17回)

溝口派一刀流剣術を和田晋代表（剣道範士九段）からご指導いただいたのは昭和44年で今年が55年目になりました。当時の稽古は週3回であった。最初の1年間は代表のお話がほとんどで溝口派一刀流の歴史、由来、系譜について聞きました。技の特徴では内容をよく理解すること、代表師範からの教えをよく守り、稽古を積み重ね、頑なまでに稽古をすること。その都度、創意工夫をすることが肝要であること。疑問が湧かないようでは真の形（かた）は身につかないこと。形（かた）は形（かたち）ではなく精神の現れであることなど努力と研究心を教えていただいた。

会津藩にはいくつもの剣術の流派があり、五つの代表の流派を会津五流と称した。その中でも溝口派一刀流は藩主以下、上級武士が稽古をしており、他見を許さなかった。

一刀流の形は体捌き、足捌きを左右に転化し、打ち太刀が終始攻めて勝つ技は他に見られない特色がある。打ち太刀は常に攻め、受ける太刀は皆切る太刀、突く太刀となる実践的剣法で袈裟切り、逆袈裟切りに変化する。

溝口派一刀流は継承の危機が幾度かあった。その中でも幕末の混乱期、特に戊辰戦争で一筋の明（あかり）が消えそうになった。

改元があつて「明治」となり、行方不明の家老や自刃した家老で、残る家老は唯一人となり、会津戦争の全責任を負うこととなった。死に臨むにあ

たって、会津の秘剣が自分一代で絶えるのが惜しまれると家老は思ったのだろうか。謹慎の身で自粛していたであろうが上級武士に伝授し、危機を乗り越えてきた。

二度目の継承危機

和田晋代表の母は先に述べた上級武士の娘で、死の直前の家老から上流武士は溝口派一刀流を伝授した。

代表の父は白虎隊で、義父の上級武士に師事して剣を学んだことで命脈を保っていたのである。

代表は幼少より兄の頸とともに父から厳しい剣の手ほどきを受けた。和田兄弟は「他言他見」を父から禁じられており、明治末から60年間一子相伝を守ってきた。溝口派一刀流の七つの極意の中の左右転化出身（てんかのみ）の秘大刀だけが現在残っている。せっかく会津に伝わっている立派な形が永久に埋もれてしまったのでは、かえって剣道界にとっても日本の伝統文化にとつてももったいないことである。そう考えて昭和43年の全日本東西対抗剣道大会で公開することを決断する。

溝口派一刀流は幾度も継承危機を乗り越えてきた秘剣であり悲剣である。

現在の流派代表である私は、平成5年に日本武道館での鏡開き式、全日本剣道選手権大会、平成10年に第1回パリ武道祭、地方青少年武道練成大会の開催に合わせて古武道模範披露、毎年、会津若松市で行われている東日本少年剣道大会、和田旗剣道大会（一般）において演武を披露し、広く古武道の普及振興に努めている。来日したイギリス人やフランスのフェンシング選手などの外国人体験指導を行うなど、国内外において古武道の理解と普及にあたっている。



古武道功労章の授与を室井市長へ報告
〔令和6年2月15日〕

《経歴》

昭和21年南会津郡下郷町に生まれる。昭和44年に溝口派一刀流剣術代表・和田師範に入門。昭和55年に溝口派一刀流剣術師範役を授かる。高校教諭を務める傍ら、平成7年に好川忠前代表から流儀代表を継承。昭和53年の第1回日本古武道演武大会以来、現在まで出場している。令和3年、日本古武道協会理事に就任。また令和6年には流派を長年にわたって保存・継承し、後進の育成に努めた功績が評価され日本古武道協会功労者に選出された。

会津武徳殿で門下生へ稽古指導を行う
〔令和6年6月〕



剣舞委員会の近況報告

剣舞委員会はコロナ禍をはさみ、飯盛山での春秋の墓前奉納を中心に活動が続けてきました。長い歴史の中で、昨春秋に初めて女子生徒が剣舞奉納に正式参加し、この時は5名、そしてこの春は女子生徒2名が剣舞を奉納しました。この春の墓前祭はテレビ局にも取材され、女子生徒がインタビューに答えていました。

女子の入会以来の経緯を顧みると、平成14年、男女共学化により女子生徒が129名入学、2名が剣舞委員会女子1期生として入会しました。しかし、墓前祭では男子20名(吟者1名、舞19名)が剣舞を奉納してきた経緯から、当時の女子は剣舞奉納に参加できませんでした。

そのような状況を気遣って剣舞委員会の卒業生による「会高剣舞会」の方々から、当時OBにより6月に隊士墓前で行われていた「早朝剣舞」に女子も参加したらどうか、というお誘いをいただきました。おかげで、女子剣舞委員の生徒も飯盛山の隊士墓前で剣舞を舞うことが可能となったわけです。「早朝剣舞」は、女子剣舞委員が白虎隊士墓前で剣舞を披露できる機会として継続され、コロナ禍を挟みながら20回を超えました。そして昨秋、今春と墓前祭においても女子生徒の参加が実現する運びとなりました。

近年の本校の状況を申し上げますと今年、昨年と本校への入学生の男女比率は、女子が若干ではあります。が男子を上回りました。そのため剣舞委員会についても、男女の区別な

昨秋、女子生徒が墓前奉納に初参加

く舞手としての技量・奉納への思いが確かな者が選ばれるべきという考えているように思います。また昨秋は他の運動部の大会が9月24日と重なり、剣舞委員と兼部している男子委員が大会出場を選択せざるを得ない状況が生じたという事情もありました。

そうした背景もあり、女子の墓前祭奉納参加が実現したわけですが、今後の剣舞委員会に求められるものは、いままで以上に本校の剣舞を受け継ぐものとして「会津を知る」と、そして「先人の思いを理解」したうえで剣舞を継承することだと強く感じます。「なぜ先輩方は母校を、後輩を気にかけてくださったのか」「なぜ剣舞委員会は130年を超える歳月を経て受け継がれるのか」。会津中学校校歌にある「街の光の我が校舎」という一節に込められた思いを問い、男女を超えた学校のこれまでとこれからを生徒に考えさせられれば、と思っています。

剣舞委員会

顧問 佐竹正徳(高32回)



先輩が後輩に舞の一つひとつを丁寧に指導する

会津高等学校同窓会への 協賛金お願い趣意書

会津高等学校同窓会長
林 健幸

時下 ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。

同級生の皆様には、本会のために日頃からご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、会津高校同窓会は、平成十七年度総会において「年次協賛金」が承認され、平成十八年度よりそれによって運営されております。今後とも、同窓生皆様の相互親睦、母校賛助、後輩育成支援等への熱意実現のため、左記によって「協賛金」を年次お願いして参りたいと存じます。

つきましては、同窓会の皆様並びに有志各位におかれましては、出費多端の折から甚だ恐縮に存じますが、協賛金のご趣旨をご理解いただき、ご芳志を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

記

一、協賛金のこと

- ① 名 称 会津高等学校同窓会年次協賛金と称する。
- ② 目的・用途 同窓会運営のため一般会計資金とする。
- ③ 協賛金額 金二〇〇〇円程度(金一〇〇〇円でも可とする。もちろんそれを超えることがあっても可。)
- ④ 納入期間 毎年七月一日から翌年六月三十日までを会計年度とする。通年受理する。
- ⑤ 協賛者名簿 直近の同窓会報に協賛者各位の氏名を登載する。
- ⑥ 納入方法 所定のゆうちょ振込取扱票(振込料金加入者負担)を使用する。

口座番号 0223012150230

加入者名 会津高等学校同窓会

振込者 自分の卒業回次・氏名・住所を記入

⑦ 会報送付 振込者には振込時会計年度の同窓会報を送付。

※追記 ゆうちょ払込取扱票を現金で支払う場合に必要だった一〇円/件の加算料金は、二〇二四年一月に廃止となりましたので、お取扱時に協賛金より一〇円を差し引いて頂く必要はなくなりました。

(お問合せ先) 会津高等学校同窓会事務局担当者

〒965-0831 会津若松市表町3番1号 (FAX) 0242-2816680

同窓会幹事長 星 宏 (雑貨佳趣)

〒965-0007 会津若松市飯盛三丁目一五一六〇(FAX) 0242-2718920

令和六年 九月

会員各位
有志各位